

郷土かるたで地域を学ぼう！

沼田町には素晴らしい自然と語り継ぐべき歴史や文化があります。

もし町外の方に「沼田ってどんなところ？」と尋ねられたら、皆さんはどう答えますか？今回は地域について学ぶ方法の一例をご紹介します。



1. 「郷土かるた」とは・・・

その土地の地理・歴史・文化・習俗をかるたにし、住民に郷土についての知識を遊びを通じて自然に学んでもらおうという趣旨のものです。

日本には100種類以上の郷土かるたが存在していると言われています。

北海道の市町村にもたくさんの郷土かるたがあり、中には1つの地域で複数のかるたをつくっているところもあります。

2. 先日の社会教育事業で・・・

先日行った高齢者向けの「いきいき大学」と小学生向けの「沼田っ子の夢応援事業」にて群馬県の郷土かるたである「上毛かるた」を使用しました。

もちろん1回や2回遊んだだけで群馬博士にはなれませんが、「勉強」という形態ではなく、気軽に地域について学べるというメリットがこの郷土かるたにはあります。

ちなみに両グループとも非常に白熱した試合が行われていました！



3. 「郷土かるた」で地域を学ぼう！

地域のことを学ぶと、それを他の地域の人に自慢したり、紹介したりすることができます。

また同じ地域の幅広い年齢層の共通体験として、交流の手段になることもあります。(実際前述の群馬県では様々な大会が行われ、小中学生は全ての札に書かれた内容を暗記していました。つまり、それだけ地域について詳しいということになります。)

地域について学ぶ方法はいろいろあります。本を読んだり、詳しい人に話を聞いたり、実際にその場所に行ってみたり・・・。

いつかこの郷土かるたの沼田版ができて、町内大会が開ければ、年齢に関係なく、楽しく沼田の文化に親しむ機会になるかもしれませんね。

皆さんももし沼田版郷土かるたをつくるとしたら、どんな札がいいか考えてみて下さい！

お問い合わせ…沼田町教育委員会 (電話 35 - 2132)

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>

